

外来看護科

1. 概要

2014年度から訪問診療の拡大に伴い、外来看護部門と訪問診療部門に分かれました。外来看護部門では、高血圧・糖尿病・脂質代謝異常症等の慢性疾患の方に年間計画に基づきながら相談や指導を行っています。健診では出張健診、特定保健指導活動、結果返し活動業務を行っています。また健診時に、25歳以上の高血圧の方に看護師が血圧の再測定を行い問診・指導を行っています。小児科は子どもの生活相談・生活指導も視野に入れた小児医療を行っています。隔離室は2室準備し、感染の予防に努めています。アレルギー外来、乳児健診、子育て支援活動を行っています。

訪問診療部門は、在宅で療養されている方のお宅に医師・看護師が訪問します。訪問看護師や他医療機関と連携し、安心した在宅生活が送れるよう医療を提供しています。

2018年から病児保育を熊谷市から委託され8名の病児を受け入れています。また、病児送迎を開始し地域へ密着した育児サポート支援を行っています。

2. スタッフ

看護スタッフ 17名（保健師 1名、看護師 14名、准看護師 2名）

保育スタッフ 8名

資格取得者：呼吸療法認定士 1名、ケアマネジャー 2名、 特定保健指導士 1名
隣地実習 1名 看護学生領域実習の受け入れ

3. 業務内容

<外来部門>

内科：救急患者対応、外来の診察で発生する検査処置、入院対応、慢性疾患患者管理

内視鏡室：上部消化管検査

健診：日常健診、出張健診、日曜健診、婦人科検診

小児科：緊急患者対応、外来の診察で発生する検査、処置、入院対応、乳児健診
病児処置対応

<訪問診療部門>

新規訪問診療患者契約、他部門との調整、他事業所との連携、在宅支援会議の参加

<保育部門>

病児新規契約、病児送迎